ランダム Twelv-O の遊び方

1．ランダム Twelv-O とは

1 組ないし 2 組の Twelv-O を使用し、 できるだけ多くのプレーヤーが参加してパーティゲームとして遊ぶ方法。
リアル Twelv-O やスマート Twelv-O と異なり、 各プレーヤーの持札はランダムに配られ有利不利が生じるため、
プレーヤーは一定の範囲内でカードの交換ができます。 交換できるカードの枚数はゲームの参加人数により異なり
ますが、 交換できるのは一回であり必ずしも交換することによって手札が改善される保障はないため、 何枚の手札
を交換するかがゲームの勝敗を分けるカギとなり、 トランプゲームのポーカーの様なギャンブル性も楽しめます。

2．使用するカードの組数および交換できるカードの枚数

参加するプレーヤーの人数により下記の通りとなります。

プレーヤー数	カードの使用組	交換できるカード枚数
2 名	1 組	12 枚まで
3 名	1 組	12 枚まで
4 名	1 組	6 枚まで
5 名	2 組	6 枚まで
6 名	2 組	6 枚まで
7 名	2 組	6 枚まで
8 名	2 組	6 枚まで
9 名	2 組	2 枚まで
10 名	2 組	2 枚まで

3．ゲームの進め方

1 組ないし 2 組の Twelv-O を各プレーヤーにランダムに 12 枚づつ手札として配ります。 プレーヤーは手札が
配られたら内容を吟味し、 不要な手札を決められた枚数だけ山札と交換できます。 交換できるのは一度きり
であり、 たとえ交換して得た札がより不要な札であったとしても、 再度交換することはできません。
こうして、 各プレーヤーの手札が揃ったら親を決め、 Twelv-O のルールに基づき一回戦を戦います。
尚、 最終的な勝敗について何回戦戦うことで決着をつけるかは、 任意です。

4．【参考例】プレーヤーが 5 名の場合のカードの配り方